

決 算 報 告 書

自 平成23年 4月 1日
至 平成23年11月30日

一般社団法人 日本地球惑星科学連合
東京都文京区弥生2-4-16

貸借対照表

平成23年11月30日現在

一般社団法人 日本地球惑星科学連合
公益目的事業会計

(単位:円)

科 目							当年度
I 資産の部							
1. 流動資産							
現金	預金	収入	支出	金	金	金	61,770,484
未収		事業費		用	用	金	8,116
未払		払					2,310,054
前払							178,500
仮							172,995
流動資産合計							64,440,149
2. 固定資産							
(1) 基本財産							
定期	預金			金			5,000,000
基本財産合計							5,000,000
(3) その他固定資産							
什器	備ウ		I	品ア	ア	金	0
リフ	ト	証					8,751,699
保							340,200
その他固定資産合計							9,091,899
固定資産合計							14,091,899
資産合計							78,532,048
II 負債の部							
1. 流動負債							
未払	預り受	費		金	用	金	89,541
未預				金	金	等	1,047,795
仮				等			218,638
未払							1,542,714
未払	法消	人費	税	税			46,600
流動負債合計							1,595,300
負債合計							4,540,588
III 正味財産の部							
1. 指定正味財産							0
指定正味財産合計							
2. 一般正味財産							
(うち基本財産への充当額)							73,991,460
正味財産合計							5,000,000
負債及び正味財産合計							73,991,460
							78,532,048

(注) 当社団は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律および公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」第44条の認定を受け、2011年12月1日付けで公益社団法人に移行した。この関係で、2011年4月1日から同年11月30日までが特例民法法人としての最後の事業年度となったので、当該期間に関して決算を行い、本書類を作成した。

管 給 法 臨 そ 会 旅 通 交 通 消 修 賃 事 事 そ 諸 租 支 委 そ 雜	料 定 時 の 他 費 通 交 信 耗 務 務 所 機 の 謝 手 託 の	理 福 ア 議 交 勤 通 運 繕 借 賃 賃 の 公 数	手 ル バ 通 品 搬 借 借 料 料 金 課 料 費 他	費 当 費 金 ト 費 費 費 料 借 料 料 他	6,784,425 2,555,533 261,385 11,500 11,500 1,280 430,620 229,480 201,140 141,171 125,413 0 608,153 537,285 59,048 11,820 878,000 1,672,600 98,765 0 0 5
経常費用計					
評価損益等調整前当期経常増減額					
損益評価等計					
当期経常増減額					
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
経常外費用計					
当期経常外増減額					
当期一般正味財産増減額					
一般正味財産期首残高					
一般正味財産期末残高					
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高					

(注) 当社団は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律および公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」第44条の認定を受け、2011年12月1日付けで公益社団法人に移行した。この関係で、2011年4月1日から同年11月30日までが特例民法法人としての最後の事業年度となったので、当該期間に関して決算を行い、本書類を作成した。

財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1. 繼続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

ソフトウェア 定額法、5年償却。

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金

該当なし

(6) 消費税等の会計処理

税込方式によっている

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	5,000,000	0	0	5,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に応する額)
基本財産 定期預金	5,000,000		(5,000,000)	
合 計	5,000,000	0	(5,000,000)	

科目内訳明細 (23年11月30日)

現金預金

相手先	摘要	金額
	手持現金有高	178,751
三菱東京UFJ銀行	普通預金残高 本郷支店 No.4661851	23,181,016
みずほ銀行	普通預金残高 本郷支店 No.2739684	2,235,600
	普通預金残高 本郷支店 No.2739692	2,500,824
	普通預金残高 本郷支店 No.2739706	1,478,379
	普通預金残高 本郷支店 No.2739714	3,000,989
	普通預金残高 本郷支店 No.2739749	3,500,627
千葉銀行	普通預金残高 東京営業部 No.3307720	25,694,298
	合計	61,770,484

未収金

相手先	摘要	金額
地学オリンピック	9-11月 コピ一代精算	8,116

未成事業支出金

相手先	摘要	金額
	学術振興事業前払金(明細別紙)	2,310,054

前払費用

相手先	摘要	金額
懇学会センタービル	12月分賃借料及び共益費	178,500

仮払金

労働基準監督署	24年度概算払い	157,995
	大会時現金不足分	15,000
	合計	172,995

定期預金

相手先	摘要	金額
みずほ銀行	基本財産 定期預金残高 本郷支店 No.6710346	5,000,000

ソフトウェア

相手先	摘要	金額
	WEBシステム構築	8,751,699

保証金

相手先	摘要	金額
懇学会センタービル	事務所保証金	340,200

未成事業支出金明細

	10月	11月	合計
学術大会事業費			2,310,054
給料手当	584,945	564,747	1,149,692
法定福利費	57,661	77,297	134,958
臨時雇賃金			0
ホームページ作成費	50,000	50,000	100,000
その他アルバイト	69,500	100,000	169,500
会議費	0	0	0
旅費交通費			0
通勤費	12,480	14,440	26,920
交通費	0	23,600	23,600
通信運搬費	0	0	0
減価償却費	212,537	212,537	425,074
消耗什器備品費			0
消耗品費			0
印刷製本費			0
プログラム編集費			0
プログラム印刷費			0
ポスター製作費			0
記録費			0
その他			0
賃借料			0
事務所賃借料	112,455	112,455	224,910
事務機賃借料	12,569	12,569	25,138
会場賃借料			0
設備機材賃借料			0
設営費			0
支払手数料		262	262
委託費			0
システム構築費			0
その他		30,000	30,000
租税公課			0
諸謝金			0
贊助金			0
学術推進事業			0
消耗品費			0
印刷製本費 その他			0
未成事業支出金計	1,112,147	1,197,907	2,310,054

財産目録

平成23年11月30日現在

一般社団法人
公益目的事業会計

日本地球惑星科学連合

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	手元保管 普通預金 三菱東京UFJ銀行本郷支店No.4661851 みずほ銀行本郷支店No.2739749 みずほ銀行本郷支店No.2739706 みずほ銀行本郷支店No.2739714 みずほ銀行本郷支店No.2739684 みずほ銀行本郷支店No.2739692 千葉銀行東京営業部No.3307720	運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として WEB改善事業支出の財源として使用する 運転資金として	178,751 61,591,733 23,181,016 2,235,600 2,500,824 1,478,379 3,000,989 3,500,627 25,694,298
	未収金 未成事業支出金 学術振興事業 前払費用 仮払金 労働保険料		地学オリンピックコピー代 学術振興事業費用の前払い分 事務所賃借料の前払い分 178,500 172,995 172,995	8,116 2,310,054 2,310,054 178,500 172,995 172,995
流動資産合計				64,440,149
(固定資産)				
基本財産	定期預金			5,000,000
	定期預金(一般)			5,000,000
その他固定資産	リフトイヤ 保証金 学会センタービル		公益目的保有財産である 公益目的保有財産である 事務所の保証金	5,000,000 9,091,899 8,751,699 340,200 340,200
固定資産合計				14,091,899
資産合計				78,532,048
(流動負債)				
	未払金 未払費用 雇用保険料 給料手当 通勤手当 健・厚保険料 預り金 給与源泉税 報酬源泉税 雇用保険料 仮受金 未払法人税等 未払消費税等		経費支払いの未払い分 雇用保険料の未払い分 給料の未払い分 通勤費の未払い分 健康保険・厚生年金保険料の未払い分 給与源泉税の預り分 報酬源泉税の預り分 雇用保険料の預り分 東北太平洋沖地震義捐金 法人住民税均等割の未払い分	89,541 1,047,795 84,549 853,085 26,040 84,121 218,638 114,855 74,000 29,783 1,542,714 46,600 1,595,300
流動負債合計				4,540,588
負債合計				4,540,588
正味財産				73,991,460

(注) 当社団は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律および公益社団法人及び
公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」
第44条の認定を受け、2011年12月1日付けで公益社団法人に移行した。
この関係で、2011年4月1日から同年11月30日までが特例民法法人としての
最後の事業年度となったので、当該期間に関して決算を行い、本書類を作成した。

正味財產增減計算書

平成23年 4月 1日から平成23年11月30日まで

一般社団法人 日本地球惑星科学連合

公益目的事業會計

(单位: 因)

貸借対照表

平成23年11月30日現在

一般社団法人 日本地球惑星科学連合
公益目的事業会計

(単位:円)

科 目						当年度
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金	預金	収入	支費	支出	金	61,770,484
未収					金	8,116
未払					金	2,310,054
前払					用金	178,500
仮						172,995
流動資産合計						
64,440,149						
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
定期	預金				金	5,000,000
基本財産合計						
5,000,000						
(3) その他固定資産						
什器	備ウ	ト	備ウ	I	品ア	0
リフ					金	8,751,699
保						340,200
その他固定資産合計						
9,091,899						
固定資産合計						
14,091,899						
資産合計						
78,532,048						
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払	払込	人	費	税	金	89,541
未預					用金	1,047,795
仮					金	218,638
未払					等	1,542,714
未払	法消	人	費	税		46,600
流動負債合計						
4,540,588						
負債合計						
4,540,588						
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
指定正味財産合計						
0						
2. 一般正味財産						
(うち基本財産への充当額)						
正味財産合計						
73,991,460						
負債及び正味財産合計						
73,991,460						
78,532,048						

(注) 当社団は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律および公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」第44条の認定を受け、2011年12月1日付けで公益社団法人に移行した。
この関係で、2011年4月1日から同年11月30日までが特例民法法人としての最後の事業年度となったので、当該期間に関して決算を行い、本書類を作成した。